

募 集 要 項

氏 名： 柴野 良美	研究室：未定
専攻分野： 経営学、経営戦略	
演習テーマ： パーパス経営と経営戦略	E-mail：yoshimi.shibano@gmail.com

演習内容・主なテキスト

(演習内容)

- ◇ 2024年度に開講する新しいゼミですので、第1期生の募集となります。よろしくお願いいたします。
- ◇ ゼミのテーマは「パーパス経営と経営戦略」です。パーパス (purpose) は一般的には「目的」「目標」の意味で用いられますが、企業経営においては、企業の「存在意義」を表し、近年は” Purpose based management” (パーパスに基づく経営) が注目されています。
- ◇ 企業を取り巻く環境や社会の価値観が大きく変化する現代においては、企業が社会における自らの存在意義を明らかにして、社会に貢献できるような「志のある経営」を行うことが大切になってきています。
- ◇ 本演習では、経営戦略を基礎から学びつつ、学生が主体的に「パーパスに基づく経営戦略」を考える力を身につけることを目指します。

(主なテキスト)

- ◇ [新版]企業戦略論【上】基本編 戦略経営と競争
- ◇ [新版]企業戦略論【中】事業戦略編 戦略経営と競争優位
- ◇ [新版]企業戦略論【下】全社戦略編 戦略経営と競争優位
ジェイ B. バーニー (著) 岡田正大 (翻訳) ダイヤモンド社

<演習1・2>

- ◇ 演習1と2では、専門書(テキスト)を用いて、経営戦略の基礎を身につけます。
- ◇ グループに分かれて、担当した章についてプレゼンテーションを行います。
- ◇ プレゼンテーションの資料を協力して作成し、発表の練習、ディスカッションなどの活動を通じてコミュニケーション能力を養い、社会でも役に立つような実践的なスキルを身につけていきます。

<演習3・4>

- ◇ 演習3と4では、経営戦略の基礎知識を身につけていることを前提として、現実の企業について「パーパスに基づく経営戦略」を考えていきます。
- ◇ ケースを使ったディスカッションなどの活動を通じて、戦略を構想する能力を身につけます。
- ◇ 学生がそれぞれ選んだ企業について、経営戦略をまとめてもらい、発表します。

<演習5・6>

- ◇ 演習5と6では、これまで学んだことに基づいて卒業論文を作成します。
- ◇ 卒業論文を作成するために、学生が自ら研究テーマを設定し、資料やデータを集めるなどの客観的な分析を行い、その結果を文章にまとめる力が必要となります。
- ◇ 演習では、卒業論文の完成に向けて教員が助言をしたり、研究成果の発表やディスカッションを行います。

教員からの要望

- ◇ ゼミ活動の方針決定などにおいて、学生の意見を取り入れるなど、主体性を大切にしたいと思っています。言い換えれば、ご自身の意見をしっかり持ち、主体的に物事を進めていく力が必要になります。受け身ではなく積極的にゼミ活動に参加していただくことを期待しています。
- ◇ 演習ではグループワークやプレゼンテーションなどを行いますので、学生同士や教員としっかりとコミュニケーションをとることが必要になります。例えば、授業に参加できなくなったときは、事前に連絡して事情を説明するなどのマナーや約束を守ることが大切です。

履修希望科目

- ◇ 経営学では様々な知識が大切になります。ご自身の関心の高い分野を中心としつつ、幅広い分野を学んでおくことが望ましいです。

教員の自己紹介

- ◇ 大学卒業後は、公認会計士・税理士として様々な実務を経験しました。また、大学院では、経済学の修士号、MBA（経営管理修士）と博士号を取得しています。
- ◇ 経営学を学ぶにあたって、知識（理論）と実践力をバランスよく学び、それらを社会で活用できるような力を身につけていくことが大切だと思っています。私自身もファイナンス・会計・法律・税務・経済学・経営学などを幅広く学んだことが視野を広くしてくれたと実感していますので、皆さんも是非、様々なことにチャレンジして活動の幅を広げてほしいと思います。
- ◇ 性格はのんびりした感じだと思います。